

「たまごっちプラス」シリーズ 発売から1年で 累計販売数が全世界で650万個を突破

(株) バンダイ

本社：台東区駒形1-4-8

社長：高須武男、資本金244億円

(株)バンダイが、2004年3月20日に発売した「かえってきた!たまごっちプラス」(2,079円・税込)と、2004年11月23日に発売した「祝^{しゅく}ケータイかいつー!たまごっちプラス」(2,625円・税込)は、2005年3月末時点で、**国内外の累計販売数が650万個を突破**しました。

「かえってきた!たまごっちプラス」(2004年3月20日発売)は、日本国内では発売から約8ヶ月で100万個を販売しました(国内は現在販売終了)。海外では2004年5月から順次販売をスタートし、現在も継続して販売中で、34ヶ国・地域でこれまでに400万個を販売しています。

第2弾となる「祝^{しゅく}ケータイかいつー!たまごっちプラス」(2004年11月23日発売)は国内のみでの販売ですが、発売から約4ヶ月で販売数が150万個を突破しました。

8年ぶりに復活した「たまごっち」「たまごっちプラスシリーズ」は、デジタルペットの育成遊びの楽しさという点では初代(1996年11月発売)の良さを残しつつ、新たに赤外線通信機能の搭載や携帯電話との連動遊びの要素が加わりました。主な購買層は小学生を中心に大人までの幅広い層となっており、特に小学生においては、1人だけでなく友達とも一緒に遊べるというコミュニケーション要素が支持されたようです。

バンダイでは今後も、この新しいたまごっちシリーズが未永く愛していただける商品になるよう、幅広い層に向け継続して展開していく予定です。

「かえってきた！たまごっちプラス」(2,079円・税込) 2004年3月20日発売



8年ぶりの復活となった第1弾商品です。新たに赤外線通信機能を搭載し、お友達のたまごっちと通信遊びを楽しむことができ、通信を重ねると結婚や2世を誕生させることもできます。また、店頭に「でかたまごっち」というプロモーション用のたまごっちを設置し、様々なところで通信遊びをお楽しみいただける展開も好評をいただきました。

**「祝しゅくケータイかいつー！たまごっちプラス」(2,625円・税込)
2004年11月23日発売**



「かえってきた！たまごっちプラス」の後継機。赤外線通信機能のほか、携帯電話との連動遊びも楽しめるようになりました()。その他、たまごっち専用の通貨「ごっちポイント」を使用してのお買い物など様々な遊びが搭載されています。また、この商品においても「でかたまごっち」を設置(全国約3,000箇所)。プログラムを全国7地区のご当地バージョンにすることで、日本全国その土地ならではの通信遊びをお楽しみいただけるようにしました。

携帯電話の専用サイトはグループ会社のバンダイネットワークス(株)が運営しています。

©BANDAI・WiZ 2004

バンダイ ホームページURL：<http://www.bandai.co.jp/>
たまごっちホームページURL：<http://tamagotch.channel.or.jp/>